かおくらの不思議を歩こう ㉒

二階堂の地霊地図

大貫昭彦

＊パワー・スポットを大切に！　大根会の人たちと鎌倉めぐりをしていると、パワー・スポットの多さには、毎回驚かされます。「鎌倉は地霊の宝庫である！」というのが、率直な感想です。

大根師も同感のようです。「鎌倉には様々なスポットが、それも数多くある。この町では住んでいる人も訪ねてきた人も、知らぬ間に浄化され、気を受けている。こういう場所は大事にしないといけませんね」。

＊鎌倉の不思議地図　パワー・スポットは主として神社や寺、その周りに多いのですが、路傍の石仏や石塔、樹木や岩壁など、意外な所にも潜んでいます。本シリーズも間もなく2年になります。後半はまだ歩いていない地域を訪ねて鎌倉のパワー・スポット地図を完成したいと思います。

＊鎌倉宮の神々　まずは二階堂地区のスポットを訪ねましょう。ポイントは鎌倉宮と護良親王陵です。鎌倉宮は1869年(明治2)に創建された社で、後醍醐天皇の皇子護良(もりなが)、又はもりよし)親王を祀っています。

親王は足利尊氏と共に鎌倉倒幕に活躍しましたが、やがて尊氏と対立してこの地に幽閉され、命を奪われました。本殿裏に親王が幽閉された土牢が現存し、境内には親王の首級が捨てられていたという塚や親王の身代わりとなって自害した村上義光を祀る社などがあります。冷気迫る遺跡の多い社という印象です。

＊鳥居と社殿のずれ　ところで、鎌倉宮は境内入口に立つ一の鳥居と本殿を結ぶ線、すなわち正中線が曲がっています。それは参道の石畳に表れています。

大根師に伺うと、「祭神の威力を和らげたり、外からの魔を払ったりするための構図」だそうです。同じような構図は、出雲大社でも見られるそうです。やはり親王の怨霊が強烈すぎるのかと、鳥居の前で少し不安になります。

＊鎌倉宮のスポット　ところが先入観は的外れ、鎌倉宮のスポットはどれも温かいようです。皆さんが最初に声を上げたのは鳥居の前のミカンの木でした。これは鎌倉宮と同じ建武中興15社の一つ熊本の八代宮から贈られた木です。

みんな木や実に手をかざして、「温かい、ジンジンする、しびれる」などと言い合って賑やかです。やがて木を囲んで手を繋ぎ、互いに拍動や熱が伝わると言って、またひと騒ぎ。エネルギーは、向って左の木の方が強いようです。

次のスポットは二の鳥居の辺り。温かさは本殿に近づくにつれて強まるようで、鳥居の前では「風が止まった、花の香りがする」などの感想が聞かれました。

最も強いスポットは、「文政12年大塔宮御座所」と刻んだ石碑と土牢の前。ここでは「寒い、足の裏が痛い」という声が聞かれました。しかし、入れ替わりお参りし、大根師が祈った後は、空気は変わり、足元も温かくなったようです。

その他、首塚、日暮上人塔の辺りにも、強力なエネルギーがあるようです。

＊親王御陵の光　次に護良親王のお墓に参りました。鎌倉宮の塚に放置されていた親王の首級は、理智光寺の僧侶に拾われ、裏山に葬られたといいます。寺は明治の初めに滅びましたが、お墓は宮内庁が管理しています。

入口は、杉の木が昼なお暗く茂り、百段余の石段が、物見遊山の人を拒んでいます。会員も、足に自信のある人だけが上りました。山頂の御陵には、手前に柵が設けられています。墓石まで距離があるので、柵の辺りではエネルギーが弱いようです。それでも長い石段には西日がこぼれ、霊能力のある人の撮った写真には、光の輪や線が幾重にも写りました。やはり地霊の場所といって間違いないでしょう。

護良親王を祀る鎌倉宮

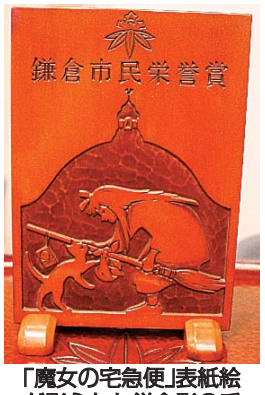
護良親王の墓

角野さんに鎌倉彫の盾贈呈

市民栄誉賞表彰記念映画会

角野栄子さん

昨年児童文学のノーベル賞といわれる「国際アンデルセン賞」を受賞し、10月に鎌倉市の市民栄誉賞表彰を受けた鎌倉市在住の児童文学作家・角野栄子さん(84)の受賞記念映画上映が2月5日、大船の鎌倉女子大学大船キャンパスで行われ、上映会の前に角野さんに同賞副賞が贈られた。



「魔女の宅急便」表紙絵が彫られた鎌倉彫の盾

副賞は鎌倉彫の盾(たて)で、「魔女の宅急便」の表紙絵の魔女のキキと黒猫のジジが彫られたもの。角野さんは「魔女の宅急便」をどんなふうに描き始めたか、映画撮影の時の様子などを語り、そのあと、「魔女の宅急便」の映画を親子連れの市民ら約2百人が鑑賞した。

角野さんは「市民の皆さんに知っていただき、町行く人からよく声をかけられるようになりました」と話していた。

早春二題

鶴岡八幡宮で節分祭

好天に恵まれた節分の2月3日(日曜)鶴岡八幡宮で節分祭が行われた＝写真は松原省吾撮影。

午後1時から本殿で厄除・開運のご祈祷があり、そのあと舞殿で、悪鬼邪霊を追い払う鳴弦(めいげん)の儀が行われ、年男年女やミス鎌倉ら約100人の撒豆者が福豆入りの小袋を撒いた。用意された福豆は約2万5千袋(350㌘)、整理券を手にした約1800人がつかもうと懸命に手を伸ばしていた。

豆撒きの奉仕に参加した由比ガ浜在住の高木太三郎さん(93)は「多くの知り合いに会えてよかった。今年も健康にすごしたい」と話していた。

荏柄天神社で針供養

日ごろ布の間を行き来して働く針に感謝し、その苦労を柔らかい豆腐に刺してねぎらう「針供養」が2月8日、鎌倉市二階堂の荏柄天神社で行われた＝写真。

本殿で午前10時すぎからご祈祷が行われ、そのあと、本殿前に置かれた豆腐に参拝者が持ち寄った折れたり曲がったりして使えなくなった古い針を刺して裁縫の上達を祈願した。大きさ15㌢四方の豆腐は特別注文で、待ち針の頭の赤や青、黄色などの色彩が白い豆腐によく映えた。

横浜や川崎、相模原などの和裁教室から訪れたグループの姿が目立ち、受験生の姿もあった。参拝のあと甘酒で暖をとっていた。

生徒ら10数人と和服姿で訪れた戸塚恵都子さん(72)は、横浜で和裁教室を主宰、「10年ほど前から来ています。良い作品ができるよう祈願しました」と話していた。

五輪目指し練習を公開

徳洲会体操クラブ

徳洲会体操クラブの公開練習が2月16日鎌倉市山崎の徳洲会スポーツセンターかまくらで行われ、公募の市民ら約120人が参加した＝写真は亀山耕平選手のあん馬。

平行棒、あん馬、吊り輪、床、鉄棒、と8人の選手がユニホームを着用して本番さながらに真剣に演技に挑んだ。

観客たちは会場内を移動して近距離で観戦。米田功監督から技や難度、採点の基準など丁寧な説明を受け、「ガンバ」と選手に声援を送った。特別にあん馬を小学5年生の女の子が、吊り輪を父親が体験させてもらった。

質疑応答では、「どうしたら筋肉がつくの」という鎌倉市雪ノ下在住の丸山大志くん(6歳)の質問に「いっぱいご飯を食べて腕立て伏せをすればいい」と武田一志選手。丸山くんは武田選手の胸の筋肉を恐る恐る触り「ムキムキだった」とはにかんでいた。

鎌倉といえば・・・
旭サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

GALLERY 一翠堂
貸ギャラリー　鎌倉市小町2-8-35
http://issuido.jp/gallery.html

鉢の木
お弁当のお届けや出張料理もございます。
新館　北鎌倉店　23-3723（代表）
www.hachinoki.co.jp　www.konrei.net

八幡宮前・蒲焼専門店
うなぎ 茅木家
☎（22）1460

鎌倉大町歯科
KAMAKURA OMACHI DENTAL
歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科
（各種保険取扱／初診　急患随時受付）
鎌倉市大町4−1−7
(木曜、日曜、祝日休診) ☎0467-81-4488
http://www.kamakura.dental/

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他
鎌倉に蘇える伝統の香り
香司 鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL. 0467-22-1081（代）
http://www.tenkundo.co.jp/

謝恩会、卒業式などのお祝いにご利用ください
鎌倉宴(小鉢盛)1,250円
手づくり弁当 バニー
ご注文はこちら TEL:0467-22-1188
イイハハ
鎌倉市材木座6-5-26
平日8:00~14:00
土日祝8:00~16:00
年中無休